

美術館・博物館 などの催し



ぐんま昆虫の森企画展 「クモの世界へようこそ」*

会期 7月8日(土)～8月27日(日)
※月曜日(7月17日、8月7日、14日を除く)、7月18日(火)は休館
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町)

内容 身近な生き物であるクモの魅力をパネルや生体展示で紹介いたします

費用 無料

※入園料が掛かります

入園料 一般110円、大学・高校生1200円、中学生以下110円

問 ☎0277・74・6441

FAX 0277・74・6466

近代美術館企画展「日本美術のススメーキーワードと巡るぐらり古画探訪」*

会期 7月15日(土)～8月27日(日)
※月曜日(7月17日、8月14日を除く)、7月18日(火)は休館

※会期中、一部展示替えをします

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)



伝俵屋宗達・本阿弥光悦 卯の花図屏風

内容 戸方庵井上コレクションの絵画を中心に、名称、形、技法や表現

に関する用語をキーワードとして、解説を交え分かりやすく展示します

長谷川宗宅「柳橋水車図屏風」や伝俵屋宗達・本阿弥光悦「卯の花図屏風」などの名品とともに、群馬にゆかりのある金井烏洲や小室翠雲の作品など、主に近世から近代にかけて描かれた作品を紹介いたします

観覧料 一般1610円、大学・高校生1300円、中学生以下110円

問 ☎027・346・5560

FAX 027・346・4064

自然史博物館企画展「アマゾンはいま」*



イグアナ

会期 7月15日(土)～9月3日(日)

※7月18日(火)、24日(月)は休館

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)

内容 熱帯雨林の面積は、地球上の陸地の数パーセントを占めるに過ぎませんが、そこに生息する生物種は全体の40%以上といわれています。生物の宝庫であり、生物多様性の面から重要な意味を持つ熱帯雨林に生息する生物を、環境保全と関連付けて紹介いたします

観覧料 大人1720円、大学・高校生1410円、中学生以下110円

問 ☎0274・60・1200

FAX 0274・60・1250

館林美術館「カミナリとアト光/電気/神さま」展*



青木豊《ゼウスの雷槌》2012年 作家蔵

会期 7月15日(土)～9月3日(日)

※月曜日(7月17日、8月14日を除く)、7月18日(火)は休館

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立館林美術館(館林市日向町)

内容 身近な気象現象である雷をテーマにしたアートに親しめる展覧会を開催します。

雷や雷のイメージを表現した作品

雷神を表現した作品、雷から連想される電気、光、音などを表現した現代美術の作品などを紹介します

観覧料 一般1610円、大学・高校生1300円、中学生以下110円

問 ☎0276・72・8188

FAX 0276・72・8338

土屋文明記念文学館企画展 「愛の手紙ー文学者の様々な愛のかたち」*

会期 7月15日(土)～9月18日(月)

※火曜日(8月15日を除く)休館

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

内容 谷崎潤一郎・夏目漱石・芥川龍之介・太宰治などが愛する人へ宛てた自筆書簡や原稿、愛用品などを

展示し、知られざる一面を紹介いたします

観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下110円

問 ☎0279・70・5300

FAX 0279・70・5544

ぐんま天文台「夏休み特別観望日」*

日程 7月21日、28日、8月4日、18日(いずれも金曜日)

時間 午後7時～10時

会場 県立ぐんま天文台(高山市中山)

内容 150mm口径望遠鏡と65mm口径望遠鏡を使って、天体を観望します

※天候不良の場合は、シミュレーション映像を使った星空案内などを行います(7時30分)

費用 無料

※入館料が掛かります

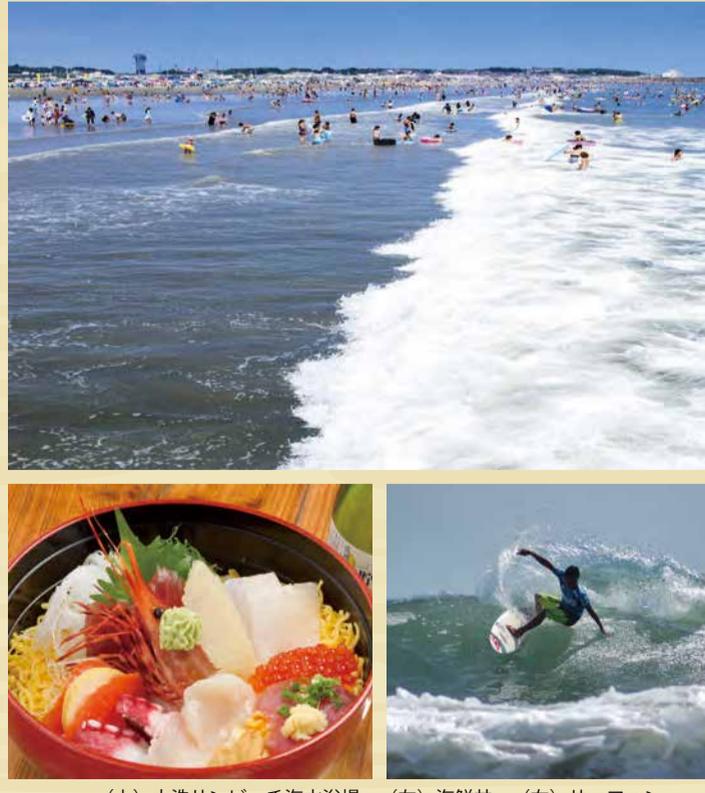
入館料 一般1300円、大学・高校生1200円、中学生以下110円

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

その他 歩行が困難な人は、当館の駐車場と会場の間を送迎します

問 ☎0279・70・5300

FAX 0279・70・5544



(上) 大洗サンビーチ海水浴場、(左) 海鮮丼、(右) サーフィン

栃木

豊かな自然の中で避暑を満喫

夏でも爽やかな風が吹く那須高原は、避暑地にぴったりです。

「那須平成の森」は、かつて那須御用邸用地として管理されていた広大な森。木立の中の遊歩道では森林浴を満喫でき、なだらかな傾斜を上った先の観瀑台からは、御用邸用地時代に「幻の滝」といわれた「駒止の滝」を見ることが出来ます。

那須町では、8月に「第2回『山の日』記念全国大会」が開催され、11日(金)には、登山家・野口健による山岳安全に関するトークショーなど、イベントが盛りだくさんの「歓迎フェスティバル」が行われます。

また「山の日」を中心に、県内各地でさまざまな連携イベントが予定されています。今年の夏は、とちぎの豊かな自然と触れ合ってみてはいかがでしょうか。

那須平成の森フィールドセンター
☎0287・74・6808
☎0287・74・6809



コバルトブルーの滝つぼが魅力の「駒止の滝」(環境省提供)

第2回「山の日」記念全国大会実行委員会事務局(県環境森林政策課内)

☎028・623・3302
☎028・623・3259

那須地域は、酪農をはじめ農業や畜産業が盛んな県内屈指の食材の宝庫。そんな那須の魅力をもっと広く知ってほしいと考案されたのが「那須の内弁当」です。

通称「なすべん」と呼ばれるこのランチプレートは、古くから伝わる「九尾の狐伝説」にちなみ、九つのご当地食材を厳選。その食材を使った9種類の料理が、9個の器に盛り付けられています。

地産地消のとっておきグルメを、ぜひ堪能してください。



那須町の6カ所のレストランでそれぞれの「なすべん」が楽しめる

なすとらん倶楽部
☎0287・74・3607